

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人 釧路愛育協会



## 法 人 事 務 局

### 総 括

令和元年度は、新しい時代を切り開いていくという願いが込められている新たな時代のスタートの中、法人として将来あるべき姿を長期ビジョンから展開した中期計画に基づき、各分野の福祉の充実を更に進めていく年度となった。

令和元年度の法人総括として重点項目の実施状況では、(1) 法人施設整備計画の策定においては、第7期釧路市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（いきいき健やか安心プラン2018～2020）において策定された高齢者福祉施設整備を「社会福祉法人釧路愛育協会養護老人ホーム長生園移転改築及び特別養護老人ホーム武佐の里新設計画」として進めることができた。具体的には、旧星園高等学校校舎解体及び建築基本設計も完了させ、建築実施設計を継続中である。また、あいこう認定こども園老朽改築については、「老朽改築検討委員会」を中心に基本的な方向性の検討を進めた。

(2) 法人人材育成等研修システムの実施では、「法人幹部職員育成」、「新任職員育成」、「専門的知識・技術の習得」、「法人の思いや方針の共有」を目的とした4本柱の研修会を実施し、職員の士気高揚と実践力向上につながる研修体制の確立をはかることができた。しかしながら、当法人においても人材確保については喫緊の課題となっているため、早急に法人独自の人材確保を目的とする取組みの具現化が必要となってきた。

(3) 法人組織・職員区分等法人内制度改革の実施では、労働契約法改正に伴う新たな職員体系の構築を各種規程改正により実現することができた、具体的には総合職員、一般職員、契約職員、パートタイム職員として区分変更し、試験や勤続年数などによって区分変更がなされ、将来に向けて各職員がキャリアデザインすることができるようになった。

(4) 職員に対する給与待遇等処遇改善の実施では、契約職員の最低賃金改定に伴う賃金アップや資格取得による総合職員の特別昇給を実施し、給与待遇等の処遇改善を図り労働意欲喚起に繋げることができた。

また、高齢者福祉・障がい者福祉の分野では特定処遇改善加算の制度が始まり、法人で定めた勤続年数及び資格保有により加算対象職員に対して新たな手当を支給することとし、さらなる待遇改善を図ることができた。

(5) 地域公益活動の促進においては、「釧路愛育協会総合相談室」による福祉サービス利用援助事業を展開し、地域の利用者にサービスの提供を実践することができた。

また、地域の社会福祉施設における自然災害対策として北海道社会福祉協議会が進める「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」に参加し、令和元年度に釧路地区の拠点法人として指名を受けた。これにより、発災時に立ち上げる「入所者・要援護者等支援センター」への協力法人として機能することとなった。今後も様々な方面において、地域における公益的な活動を促進していきたい。

令和元年度において地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の促進に関する検討が国で進められており、その中で福祉政策の新たなアプローチでは、専門職の伴走型支援により地域や社会と個人をつなぎ戻していくことで包摂を実現していく視点と、地域社会に多様なつながりが生まれやすくなるための環境整備を進める視点が重要とされた。その中で、我々社会福祉法人が担っていかなければならないのが、多様な主体による地域共生に資する事業の促進である。社会福祉法人のみならず、自治体や地域住民、他の福祉関係者など多様な主体の参画によって地域活動を実践していくことで、地域共生のための地域の環境整備を推進していくこととなる。

釧路愛育協会の強みである、高齢者・障がい者・児童の福祉サービス機能を活かした専門性と地域における信頼感、存在感を活かし、他の関係機関と協働して「地域共生社会」の実現のための環境整備にも積極的に取り組むことに努めていきたい。

1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
<p>1) 定時評議員会</p> <p>第1回 2019年6月13日(木) 平成30年度事業報告、決算の認定、役員改選、その他の案件</p> <p>第2回 2019年10月24日(木) 2019年度補正予算及びその他の案件</p> <p>第3回 2020年3月26日(木) 2020年度事業計画および予算並びにその他の案件</p>	<p>・評議員会</p> <p>第1回 R1.6.13 出席者 7名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 法人監査に関する件</p> <p>(2) 理事長の専決事項に関する件</p> <p>(3) 旧星園高等学校跡地取得に関する件</p> <p>(4) 平成30年度決算監査報告</p> <p>議案</p> <p>第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>(1) 経理規程</p> <p>第2号 平成30年度補正予算の認定について</p> <p>(1) 鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>第3号 平成30年度事業報告について</p> <p>第4号 平成30年度決算の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</p> <p>④長生園訪問介護事業サービス区分</p> <p>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分</p> <p>⑥ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>⑦ケアホームひかりサービス区分</p> <p>⑧鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>⑨鶴が丘学園作業サービス区分</p> <p>⑩すみれホームサービス区分</p> <p>⑪障害相談支援室鶴が丘サービス区分</p> <p>⑫かしわ保育園拠点区分</p> <p>⑬愛光保育園拠点区分</p> <p>第5号 旧星園高等学校校舎解体工事に係る入札について</p> <p>第6号 任期満了に伴う、役員の選出について</p> <p>第2回 R1.8.7 出席者 7名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 長生園移転改築計画及び特別養護老人ホーム新設計画進捗状況</p> <p>議案</p> <p>第1号 基本設計の完了について</p> <p>第2号 特別養護老人ホームの名称について</p> <p>第3号 建築資金計画及び借入金償還計画について</p>

事業計画	実施状況
	<p>第4号 令和2年度社会福祉施設等整備協議書の提出について</p> <p>第3回 R1.10.24 出席者 5名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 法人監査に関する件</p> <p>(2) 長生園移転改築及び武佐の里新設計画進捗状況</p> <p>議案</p> <p>第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>(1) 給与規程</p> <p>(2) 一般職員規程</p> <p>(3) 契約職員規程</p> <p>(4) パートタイム職員規程</p> <p>(5) かしわ認定こども園運営規程</p> <p>(6) あいこう認定こども園運営規程</p> <p>第2号 令和元年度 第1次補正予算の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>① 本部拠点区分</p> <p>② 長生園サービス区分</p> <p>③ 長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</p> <p>④ 長生園訪問介護事業サービス区分</p> <p>⑤ デイサービス武佐いこいサービス区分</p> <p>⑥ ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>⑦ ひかりの里サービス区分</p> <p>⑧ 鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>⑨ すみれホームサービス区分</p> <p>⑩ かしわ認定こども園拠点区分</p> <p>⑪ あいこう認定こども園拠点区分</p> <p>第4回 R2.3.26 書面決議同意者 7名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 法人監査に関する件</p> <p>(2) 長生園移転改築及び武佐の里新設計画進捗状況</p> <p>議案</p> <p>議案第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>議案第2号 令和元年度第2次補正予算の認定について</p> <p>議案第3号 令和2年度 事業計画及び予算の認定について</p> <p>議案第4号 人事案件</p>

事業計画	実施状況
<p>2) 定時理事会</p> <p>第1回 2019年 5月29日(水) 平成30年度事業報告、決算の認定、役員改選推薦、その他の案件</p> <p>第2回 2019年 10月16日(水) 2019年度補正予算及びその他の案件</p> <p>第3回 2020年 3月18日(水) 2020年度事業計画および予算並びにその他の案件</p>	<p>・理事会</p> <p>第1回 R1.5.29 出席者 7名</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 法人監査に関する件</p> <p>(2) 理事長の専決事項に関する件</p> <p>(3) 旧星園高等学校跡地取得に関する件</p> <p>議案</p> <p>第1号 諸規程の一部改正について</p> <p>(1) 経理規程</p> <p>第2号 平成30年度 補正予算の認定について</p> <p>(1) 鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>第3号 平成30年度 事業報告について</p> <p>第4号 平成30年度 決算の認定について</p> <p>(1) 社会福祉事業区分</p> <p>①本部拠点区分</p> <p>②長生園サービス区分</p> <p>③長生園外部サービス利用型特定施設サービス区分</p> <p>④長生園訪問介護事業サービス区分</p> <p>⑤デイサービス武佐いこいサービス区分</p> <p>⑥ひかり自立支援センターサービス区分</p> <p>⑦ケアホームひかりサービス区分</p> <p>⑧鶴が丘学園一般サービス区分</p> <p>⑨鶴が丘学園作業サービス区分</p> <p>⑩すみれホームサービス区分</p> <p>⑪障害相談支援室鶴が丘サービス区分</p> <p>⑫かしわ保育園拠点区分</p> <p>⑬愛光保育園拠点区分</p> <p>報告事項4 平成30年度決算監査報告</p> <p>第5号 旧星園高等学校校舎解体工事に係る入札について</p> <p>第6号 任期満了に伴う、第3者委員の選任について</p> <p>第7号 任期満了に伴う、役員候補者の推薦案について</p> <p>第8号 辞任に伴う、評議員候補者の推薦案について</p> <p>第9号 評議員選任・解任委員会開催について</p> <p>第2回 R1.6.14 出席者 8名</p> <p>議案</p> <p>第1号 理事長及び常務理事の選任について</p> <p>第2号 旧釧路星園高等学校校舎解体工事の入札及び契約について</p>

事業計画	実施状況
	<p>第3号 長生園移転改築及び特別養護老人新設に係る実施設計業者の選定について</p> <p>第3回 R1.7.5 出席者 7名 議案 第1号 入札参加資格の確認について</p> <p>第4回 R1.7.10 出席者 6名 議案 第1号 釧路愛育協会旧釧路星園高等学校校舎解体工事に係る入札結果及び契約手続きについて</p> <p>第5回 R1.8.5 出席者 8名 議案 第1号 基本設計の完了について 第2号 特別養護老人ホームの名称について 第3号 建築資金計画及び借入金償還計画について 第4号 令和2年度社会福祉施設等整備協議書の提出について</p> <p>第6回 R1.10.16 出席者 8名 報告事項 (1) 法人監査に関する件 (2) 長生園移転改築及び武佐の里新設計画進捗状況 議案 第1号 諸規程の一部改正について (1) 給与規程 (2) 一般職員規程 (3) 契約職員規程 (4) パートタイム職員規程 (5) かしわ認定こども園運営規程 (6) あいこう認定こども園運営規程</p> <p>第7回 R2.3.18 書面決議同意者 6名 監事異議なし 2名 報告事項 (1) 法人監査に関する件 (2) 長生園移転改築及び武佐の里新設計画進捗状況 議案 議案第1号 諸規程の一部改正について</p>

事業計画	実施状況
	議案第2号 令和元年度第2次補正予算の認定について 議案第3号 令和2年度 事業計画及び予算の認定について 議案第4号 人事案件
3) 定例監査 第1回 2019年5月27日(月) 平成30年度決算及び運営の執行状況 第2回 2019年7月22日(月) 2019年度第1四半期会計及び運営の執行状況 第3回 2019年10月21日(月) 2019年度第2四半期会計及び運営の執行状況 第4回 2020年1月20日(月) 2019年度第3四半期会計及び運営の執行状況 第5回 2020年3月23日(月) 2019年度第4四半期会計及び運営の執行状況	・監査 第1回 R1.5.27 出席者 2名 (1) 平成30年度決算及び運営の監査 第2回 R1.7.29 出席者 2名 (1) 令和元年度 第1・四半期 法人及び施設の運営状況監査 第3回 R1.10.21 出席者 2名 (1) 令和元年度 第2・四半期 法人及び施設の運営状況監査 第4回 R1.1.20 出席者 1名 (1) 令和元年度 第3・四半期 法人及び施設の運営状況監査 第5回 新型コロナウイルス感染症流行により中止
4) 永年勤続職員表彰	・永年勤続職員の表彰 実施 令和元年12月13日 勤続年数 20年 1名 10年 3名
5) 役員研修会	・役員研修会 令和元年度 北海道・東北ブロック保育研修会兼道東3地区保育研修会 日時 令和元年10月25日 会場 とかちプラザ 参加 理事1名 ・福祉人材の確保に取り組むための勉強会 (令和元年度 釧根地区老人福祉施設協議会 施設長等研修会) 日時 令和元年8月2日 会場 釧路センチュリーキャッスルホテル 参加 理事1名 事務局1名
6) 法人研修会	・法人研修会 第1回 新任職員研修会 令和元年6月18日(火) 「釧路愛育協会の歴史・諸規程の解説」 参加者28名

事業計画	実施状況
	第2回 幹部職員研修会 令和元年7月23日(火) 「アンガーマネジメント・魅力ある幹部職員とは」 参加者 25名 第3回 専門研修会 令和元年8月27日(火) 「栄養から考えるセルフケア・自分の身体と向き合うために」 参加者 23名 第4回 職員研修会 令和元年11月26日(火) 「権利擁護と意思決定支援」 参加者 32名

## 長 生 園

令和元年度における事業運営は、事業計画に基づき経済上、環境上の理由により地域で暮らすことが困難になった方々に対応した入所支援を、多角的に実施することができた。多角的とは、行政だけにとどまらず、様々な関係機関とのネットワークにより、一人の対象者に対し、様々な角度から生活課題を検討し、本人にとってのより良い生活の実現を目指すというチームアプローチのことで、施設内外において実践することができた。これにより、養護老人ホームの役割のひとつである「ラストセーフティネットワーク」の実践が実現した。

入所者状況としては、平均入所人員 150.4 名稼働率 94.0%という状況であった。在宅生活している高齢者だけではなく、医療機関、福祉関係機関、矯正施設、行政等との連携によって特別な支援の必要な高齢者の住居としても機能した年度になった。

そういった状況の中、令和元年度事業計画重点項目の(1)に掲げた「内容を工夫した余暇活動の実施」は、クッキングレクなど、利用者が自分でできることに着目した自立支援にも努めることができた。

(2)の重点項目である「それぞれの利用者の声を傾聴し、その思いに寄り添い、その利用者にとってのより良い生活を支えていく」にあつては、個別支援に重点をおいた相談援助に努めることができた。

(3)の重点項目である「多職種で連携、情報共有し、利用者の健康維持に努める」にあつては、多職種との連携が円滑にでき、情報の共有についても有効に機能した。

(4)「適切な食事の提供と望ましい食習慣を身につけるために必要な知識の普及に努める」にあつては、栄養教室の実施や栄養に関するポスター掲示などによって知識の普及を実施できた。

(5)「福祉施設専門職として知識・技術の向上のため各種研修の促進を図る」にあつては、施設内外の研修はもとより、法人研修でも福祉施設職員としての専門性を向上させることができた。また、釧根地区老人福祉施設協議会の研究発表会では、2年連続で優秀賞を獲得することができ、長生園における取組みが認められることにもなった。

(6)「長生園改築計画基本構想に基づき施設整備を進める」にあつては、旧星園高等学校校舎解体及び長生園改築及び武佐の里新設基本設計を完了させ、長生園改築及び武佐の里新設実施設計を進めることができた。

社会状況の変化や諸制度の整備に伴い、養護老人ホームの役割も大きく変わってきている。そういった中で進めている、長生園改築計画では、養護老人ホームの様々な役割を担っていくための、施設整備を実現するため、高い機能を持った施設建設を進めていきたい。また、地域との繋がりや移転後も進めていけるよう、地域交流ホールなどの計画も進めていく。もちろん、現在入所している利用者に対する

最善の利益の追求を継続して実践し、利用者の日常生活が健全で安らかなものとなるよう努力していくとともに、高齢者福祉施設として高齢者福祉の増進・発展のため、施設内外の研修や資格取得により、職員個々の技術や意識の向上を図っていけるよう自己研鑽を深めることにも努め続けていきたい。

また、「養護老人ホーム長生園」は職員一人ひとりが力を繋げ合うチームアプローチの実践から、チーム力をさらに向上させ、魅力ある施設づくり、職場づくりにチーム一丸となってチャレンジし続けていきたい。

#### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 内容を工夫した余暇活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体機能の維持、向上ができるように、手先を使う内容や身体を動かす内容を取り入れたことで、一般利用者と特定利用者の交流ができ、助け合いながら実施できた。また、四季折々の作品作りに取り組むことができるように考察し実施できた。</li> <li>・日々のコミュニケーションを取る時間が限られてきているが、担当毎に工夫が必要なため、方法を検討し取り組めるように努めた。</li> <li>・クッキングレクでは、自分で料理したものを食べて楽しむという自立を支援する活動を実践することができた。また、茶話会や外出レクは、ひと工夫を加えた内容を考察し次年度は取り組みたい。</li> </ul>
2) それぞれの利用者の声を傾聴し、その思いに寄り添い、その利用者にとってのより良い生活を支えていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が話しやすい環境、姿勢をもってやっていくことで相談室への訪問利用者も多く、個別の外出支援の実施、行事を実施することができた。</li> <li>・個別支援を目指し日々、利用者の声を聞き、利用者の持っている力、支えが必要なところをアセスメントし、利用者と共に理想の生活を探す支援に努めた。</li> </ul>
3) 多職種で連携、情報共有し、利用者の健康維持に努める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多職種との情報共有により、個々の疾病の早期発見につなげることができた。</li> <li>・日頃からの入所者1人ひとりに対しての健康状態の把握が行えていなかった。</li> <li>・あらゆる感染症に対する情報や予防、対策など職員間では情報共有していたが、今後、利用者にも積極的に行っていく。</li> </ul>
4) 適切な食事の提供と望ましい食習慣を身につけるために必要な知識の普及に努める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食事摂取基準に基づいた食事を提供することができた。</li> <li>・利用者の希望を取り入れながら、個々の疾病や体調の変化、状況の変化に沿った食事の提供に努めていきたい。</li> <li>・必要な情報を発信するために、栄養教室やポスターなどの内容の工夫に取り組んできた。</li> </ul> <p>また、継続した嗜好調査の実施から利用者からの率直な意見・要望を汲み取ることができ、見直すべき食習慣の傾向も知ることができた。</p>

事業計画	実施状況			
	<p>今後は、多職種との連携を密接にし、必要な情報の収集と発信に努めていきたい。</p>			
5) 福祉施設専門職として知識・技術の向上のため各種研修の促進を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設内外の研修に、研修計画に基づき参加することができた。</li> <li>釧根地区老人福祉施設協議会における研究発表で、優秀賞を獲得することができた。</li> <li>法人で実施している研修会にも参加し、福祉施設職員としての専門性を学ぶ機会を持つことができた。</li> </ul>			
6) 長生園改築計画基本構想に基づき施設整備を進める	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年6月に基本設計を完了し、7月より実施設計に入り、長生園改築準備委員会の主導により実施設計ミーティングを定期的実施した。</li> <li>旧星園高等学校校舎解体を実施し、令和2年3月19日完了し引き渡しを受けた。</li> </ul>			
7) クラブ活動	活動・実施年月日・回数等			参加人数(名)
	(1) リズムサークル	延	12回	228
	(2) 楽々工房	〃	24〃	406
	(3) ゲートボール同好会	〃	15〃	113
	(4) サプライズの日	〃	4〃	112
8) 健康教室	(1) 令和元年	6月	3日	41
	(2) 令和元年	8月	1日	35
	(3) 令和元年	11月	1日	32
9) 栄養教室	(1) 令和元年	5月	2日	37
	(2) 令和元年	9月	2日	40
	(3) 令和元年	12月	2日	40
	(4) 令和2年	3月	2日	35
10) 機能訓練等	(1) 体 操	毎	日	
	(2) ハッピーレク	延	12回	308
11) 余暇活動	(1) 外出支援			117
	(2) カラオケ	延	25回	779
12) 自己評価	福祉サービス第三者評価 高齢者福祉サービス版自己評価シートに基づき常勤職員が実施			42
13) 職員研修(外部研修)	月	日	研修名	参加
	6	17	令和元年度道東三地区老施協研修会	2
	7	3~4	令和元年度全道老人福祉施設研修大会	5
	7	4~5	新任介護職員研修	1
	7	16	令和元年度釧根地区老人福祉施設協議会総合研修I	5
	7	31	令和元年度総務担当者専門研修	1
	8	1	特定給食施設等栄養管理研修会	1
	8	2	釧根老施協施設長研修	2

事業計画	実施状況			
	月	日	研修名	参加
	8	17・18	認知症介護実践者研修	2
		24・25		
		27～31		
	9	1～29	認知症介護実践者研修	2
	9	2～3	令和元年度北海道老人福祉施設協議会 養護老人ホーム研修会	1
	9	12	釧根地区老人福祉施設協議会個別研修(1)	9
	9	18	釧根地区老人福祉施設協議会個別研修(2)	5
	9	19～20	介護職員専門研修Ⅰ	1
	10	10	北海道釧路総合振興局保健環境部保健行政室	2
	10	17～18	令和元年度釧根地区老人福祉施設協議会総合研修Ⅱ	5
11	14～15	介護職員専門研修Ⅱ	1	
14) 職員研修 (施設内研修) 研修テーマ 『令和元年、初心に戻る!』	月	日	研修名	参加
	6	19	みんなで場所を確認しましょう 災害対策委員会	24
	6	25	「社会福祉法人における養護老人ホームと特定施設入居者生活介護」 総務課	22
	7	18	ねむい〜ね、長生園! 生活相談課	18
	7	31	施設における高齢者虐待防止について ～権利擁護と適切なケアの実践～ 虐待防止委員会	21
	8	8	外部研修報告会 研修委員会	15
	8	28	令和元年、初心に戻る! 事故対策委員会	22
	8	30	防犯対策 防犯対策委員会	13
	9	20	救急対応について～あなたの行動が大切な命を救います～ 医務課	8
	9	24	身体拘束廃止委員会施設内研修 身体拘束廃止委員会	14
	11	27	初心に戻ろう、振り返ろう、自分の思い 養護課	17
	12	4	外部研修報告会 研修委員会	20
	12	12	感染症対策に関する知識と技術の再認識 感染症対策委員会	15

事業計画	実施状況			
	月	日	研修名	参加
	12	19	苦情・クレーム対応の基本 苦情処理委員会	23
	12	20	カラダと栄養の関係を知ろう 給食課	12
	2	5	外部研修報告会 研修委員会	11
	2	25	第2回身体拘束廃止委員会施設内研修 身体拘束廃止委員会	11
	3	10	令和元年度の研修を振り返ろう！ 『研修資料作成者のメッセージを汲み取る』 研修委員会	13
	15) 救命救急講習	月	日	研修名
	10	29	普通救命救急講習	2
	11	1	普通救命救急講習（更新再講習）	7
	11	25	普通救命救急講習（更新再講習）	6
	11	29	普通救命救急講習	2
	2	9	普通救命救急講習	1
16) 短期宿泊事業	在宅高齢者の短期宿泊 (1) 利用人員 延 13名 延日数 457日			
17) 健康診断・衛生管理等	健康管理・衛生管理等 (1) 健康診断 ① 令和元年4月～令和元年12月 ② 令和元年7月～令和元年8月 (2) 体重測定 ① 令和元年7月 ② 令和元年11月 ③ 令和元年3月 (3) 赤痢菌等検査 月1回 (4) ノロウイルス検査 10月～3月			

## 2. 行事計画の実施状況

月	実施状況及び参加人数					
4	① 映画会	10日	32名	② 誕生会	17日	134名
5	① 節句会	5日	68名	② 映画会	9日	31名
	③ 花見	13日	38名	④ 誕生会	15日	136名
	⑤ 園内お花見	16日	26名	⑥ 外出レク	21・24日	11名
6	① 映画会	7日	35名	② 外出レク	21日	6名
	③ 誕生会	19日	136名	④ 野外レク	27日	13名
7	① 野外食	12日	27名	② 誕生会	17日	137名
	③ 認定こども園交流会	24日	46名	④ 野外食	26日	24名

月	実 施 状 況 及 び 参 加 人 数					
8	① 野外食	2日	27名	② 誕生会	21日	138名
	③ 盆踊り	20日	80名	④ 物故者供養	20日	20名
	⑤ クッキングレク	22日	15名	⑥ 野外レク	29日	10名
9	① 長生園祭	17日	154名	② 野外レク	3日	10名
	③ 誕生会	25日	132名			
10	① 開園記念日	2日	125名	② 茶話会	11日	64名
	③ 誕生会	16日	132名	④ 収穫祭	30日	137名
	⑤ クッキングレク	20日	32名	⑥ カラオケ交流会	25日	51名
11	① 演芸会	7日	65名	② 誕生会	20日	130名
12	① 茶話会	8日	67名	② 誕生会	18日	134名
	③ クリスマス会	25日	61名	④ お年取り	30日	128名
1	① 新年恒例会	1日	127名	② ビデオ上映会	2日	49名
	③ 映画会	15日	32名	④ 誕生会	15日	131名
	⑤ カルタとり	7・29日	6名			
2	① 節分	3日	47名	② 映画会	6日	32名
	③ クッキングレク	24日	26名	④ 誕生会	19日	134名
3	① 節句会	3日	49名	② 映画会	11日	28名
	③ 誕生会	18日	134名			

### 3. その他

1. 交流会	(1) 興津小学校児童会交流会	(2) 伊藤カラオケ教室との交流会
	(3) リバイバル教会交流会	(4) 桜幼稚園交流会
	(5) かしわ認定こども園交流会(2回)	(6) 白樺幼稚園交流会
	(7) 新年おもちつき・おたのしみ会かしわ認定こども園より招待	
	(8) 釧路シルバーコーラス交流会	(9) 興津小学校交流会
	(10) 昭和歌謡風ゴスペルコンサート	
2. ボランティア	(1) 釧路美容協会カットボランティア	(2) 釧路太平洋太鼓保存会
	(3) 盆踊りでの歌(個人)	(4) 園内喫茶店20回(個人)
	(5) 長生園祭ボランティア(30名)	
3. 寄 贈	42件	評価額 1,403,874円
	物品名	バスタオル、寝具一式、カット布、書籍、衣類、紙オムツ類 杖、フェイスタオル、カット布、みかん、タオルケット、 ポケットティッシュ、パラマウントベッド、ひな人形、洗濯機、 お米、自動排泄処理装置ダイアレット、囲碁セット、車イス、 テーブル

令和元年度 入 所 者 入 退 園 状 況

(単位:名)

月別	前月末在籍者数	入 園 者	退 園 者	死 亡 者	当月末在籍者数
4	149	1	0	0	150
5	150	6	0	2	154
6	154	0	1	1	152
7	152	0	0	1	151
8	151	0	1	0	150
9	150	0	0	1	149
10	149	2	0	1	150
11	150	0	0	2	148
12	148	1	0	1	148
1	148	5	0	2	151
2	151	3	0	1	153
3	153	1	0	2	152
合 計	1,805	19	2	14	1,808

### 長生園訪問介護事業所

長生園特定施設における訪問介護サービスの提供は、利用者の心身の状況や特性を踏まえその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、心がけながら実践するよう努めた。

中でも重点項目の(1)に掲げた「訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施」については、定期的にヘルパー研修を実施し訪問介護員の資質向上を図った。

(2)の重点項目である「訪問介護サービスの質の向上」については、利用者一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し安全かつ快適なサービスを提供できるよう努めた。

## 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 訪問介護員の意識や技術を成長させることを目的とした研修の参加・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にヘルパー研修を行い、自己覚知、他者評価の必要性、チームになるために必要なことを学ぶことができた。</li> <li>・マニュアルの見直しや認知症の基礎知識などの研修を実施した。</li> <li>・ヘルパーが自身の目標を考え、その目標を意識しながら業務にあたった。</li> </ul>
2) 訪問介護サービスの質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者一人ひとりのニーズに沿った介護サービス計画を把握し、安全かつ快適なサービスを提供した。</li> </ul>

## 2. 研修の実施状況

研修内容	実施日	参加人数
・自己覚知と他者理解～そしてチームへ～	令和1年5月31日	15名
・事故予防マニュアル	令和1年10月9日	10名
・認知症について	令和2年1月21日	13名
・1年間の振り返り システム変更について説明	令和2年3月17日	14名

## 武 佐 い こ い

令和元年度は、引き続き地域の在宅利用者の増員を目的とした居宅介護支援事業者への宣伝活動により在宅利用者が、各曜日の定員の半数近くの増員ができた。

しかし、2月下旬より新型コロナウイルスの流行による利用休止や入院者の重複があり利用者の減員がみられた。

サービスについては、利用者主体のサービスを念頭に少人数制を活かし、利用者個々へ寄り添い、その人らしい生活機能の低下防止に重点を置いたサービス提供により、役割、自信、意欲、楽しみの回復に努めた。年度末近くから新型コロナウイルスの感染予防対策として、利用者に対し、手洗い・うがい・マスク着用の促しや、事業所内の換気や消毒に努めた。

職員教育については、前年度に引き続き職員の入れ替えが続き、外部研修には参加することが出来なかったが、職場内研修、会議や個人面談等を通じて新人教育や専門職としての資質向上及び地域の多様なニーズに柔軟に対応できるようチームケアの確立に努めた。

地域公益事業については、フロア一般開放や地域交流カフェいこい会館等の実施に伴い地域住民の皆様との密接な関係づくりと当事業所の周知に努めた。

ボランティアの受け入れについては、前年度に引き続きボランティアセンターの協力を得られることができた。

また、2月下旬より新型コロナウイルスの感染予防対策として地域公益事業の実施とボランティアの受け入れは、中止している。

3月開催予定だった第2回運営推進会議についても市の担当者に相談し延期としている。

## 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者の個々のニーズに沿った(介護予防)通所介護計画の実施	・居宅介護支援員と連携し、その人らしい、その人が望んでいる生活に少しでも近づけるよう通所介護計画の作成に努めた。
2) 小規模事業所ならではの特色を生かし、個々の利用者に寄り添う生活機能の維持向上に重点をおいたサービスの提供	・利用者個々に寄り添い、ニーズを基に個々に日常生活内で、役割り、自信、意欲、楽しみの回復を図り、利用者のQOLの向上に繋げるサービス提供に努めた。
3) 専門職としての資質向上を目的とした職員研修の定期実施及び積極的な外部研修への参加	・接遇、知識、介護技術等の職員研修の定期開催について、在宅利用者の担当者会議他、利用者宅訪問等が重なることが多く予定通りに開催できなかった。
4) 地域とのより密接な関係づくりを目的とした地域公益事業の充実化	・昨年度に引き続き、デイサービスフロア地域一般開放に加えて武佐いこい主催の地域交流カフェ「いこい会館」を通じて関係機関等の協力を得ながら地域福祉の推進をカフェ活動の継続により地域のコミュニティーとしてより地域に周知して頂けるよう努めた。
5) 武佐いこいの経営状態の安定を目的とした長生園グループプロジェクト会議の実施・継続	・今年度は、プロジェクト会議の開催には至らなかったが、随時長生園グループ内での調整に努めた。

## 2. 行事計画の実施状況

月	実施状況
4	8日～12日 手作りおやつレク 計20名
5	7日 節句会 12名 20日～24日 個別お花見ドライブ週間(市内公園) 計5名
6	12日 園芸レク(プランター作成) 3名 17日～21日 手作りおやつレク 計21名
7	24日 夏祭り 11名
8	20日～24日 納涼会(流しそうめん週間) 計55名
9	10日 敬老炉端 12名 27日 自主避難訓練 12名
10	1日 開所記念を祝う会 12名 2日～シルバー作品展出展 16日 白樺幼稚園交流会 11名
11	28日 元年度第1回運営推進会議開催 参加者3名
12	25日 クリスマス会 8名 30日 忘年会 11名
1	7日 新春お楽しみ会 14名
2	3日 節分 10名
3	3日 節句会 15名

### 3. 令和元年度月別利用延数・一日平均利用人員及び稼働率

月別	利用延人数 (名)	一日平均利用人員 (名)	稼働率 (%)
4	248	12.4	82.6
5	232	12.2	81.4
6	248	12.5	83.0
7	284	13.0	87.2
8	244	12.8	85.6
9	221	11.7	78.2
10	250	11.9	79.3
11	234	11.7	78.3
12	247	11.7	78.4
1	235	12.4	78.5
2	216	12.0	83.1
3	127	9.9	66.0
合計	2,786	年平均12.0	80.2

### 4. 令和元年度地域公益事業実績

#### ① デイサービスフロア地域一般開放

月別	利用者	利用回数 (回)	延べ人数 (名)
4	ふまねっと946様	4	50
5	ふまねっと946様	2	24
6	ふまねっと946様	3	38
7	ふまねっと946様	3	24
8	ふまねっと946様	5	61
9	ふまねっと946様	3	36
10	ふまねっと946様	4	49
11	ふまねっと946様	3	37
12	ふまねっと946様	4	64
1	ふまねっと946様	2	23
2	ふまねっと946様	4	50
3	ふまねっと946様	中止	中止

#### ② いこい会館

月別	内 容	参加人数 (名)
5	「春の卓球大会」	12
7	「第7回音楽で楽しく健康体操」 協力：東北海道第一興商 音楽健康指導士 金児氏	12

月別	内 容	参加人数 (名)
9	「秋の体力測定」	11
11	「ボッチャ」	17
1	「第8回音楽で楽しく健康体操」 協力：東北海道第一興商 音楽健康指導士 金児氏	15
3	中止	0

## 5. その他

地域貢献	8月 「いこいと丹葉のふれあい夏祭り」	近隣新聞店との共同企画
------	---------------------	-------------

## ひかり自立支援センター

令和元年度も昨年に引き続き、法人の理念と方針に基づき利用者の人権を守り安心、安全に配慮した質の高いサービスを提供し、快適な施設づくりに取り組んだ。また第11回を数えた「ひかりの里まつり」を通じて地域とのかかわり実習生などの受入れを積極的に行い、隔月で発行した「ひかりの里だより」で情報を広く発信しさらに職員の資質向上のための研修体制の充実を図った。

生活介護「あい工房」では、利用者個々の障がいに合わせて入浴、排せつ、食事などの生活支援、カイワレ栽培などを通じての生産活動、身体機能の維持、向上を目指して散歩を含めた軽運動、道東知的障がい福祉協会釧路・根室地区部会主催のボウリング大会、シーツバレー大会など各種行事の参加をはじめ、釧路市主催のふれあい広場、釧路芸術館招待のクリスマスコンサートなど、地域資源の活用による余暇活動の充実を図った。

就労継続支援B型「みのり工房」では、施設外就労として引き続き、釧路町特別養護老人ホーム釧望やすらぎの郷、当協会長生園の清掃作業を継続して行い、また椎茸、野菜の生産、クッキー、どら焼きの菓子製造販売、各種イベントへの参加、また釧路市から委託を受けた配食サービスでは、おいしい食事の提供と高齢者の「安否確認」を実践した。

令和元年度末から発生した新型コロナウイルスへの影響で、各種イベント、出店の中止で影響が出たものの、感染症対策にも取り組みながら、少しでも売り上げを維持できるように職員、知人を介しての注文販売などを実施した。

今後も施設を利用している方々が安心して活動できるよう心掛け、豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

業 務 計 画	実 施 状 況
1) 日中支援の生活介護「あい工房」利用者の生産活動、身体機能の維持、余暇活動などの充実を図る	・利用者個々の障がいに合わせて基本的な生活支援、カイワレ栽培などを通じての生産活動、身体機能の維持、向上を目指して散歩を含めた軽運動、ボウリング大会、シーツバレー大会など各種行事への参加をはじめ、釧路市主催のふれあい広場、釧路芸術館招待のクリスマスコンサートなど、地域資源の活用による余暇活動の充実を図った。

業 務 計 画	実 施 状 況
2) 日中支援の就労継続支援B型「みのり工房」利用者の施設外就労と野菜、椎茸栽培、菓子製造販売等及び配食サービスの充実を図る	・日中支援の就労継続支援B型「みのり工房」では、施設外就労「長生園」「鉦望やすらぎの郷」の清掃業務を継続し、椎茸、野菜の農作物生産、どら焼き、クッキーの菓子製造販売、また地域貢献事業として鉦路市から委託を受けている高齢者宅への配食サービスについても、おいしい食事の提供及び安否確認に重点をおきながら実践した。
3) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	・職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した ①令和元年度愛育協会新任職員研修会 (本部) 6月 2名 ②令和元年度愛育協会幹部職員研修会 (本部) 7月 3名 ③令和元年度権利擁護セミナー (札幌) 8月 1名 ④令和元年度愛育協会職員専門研修会 (本部) 8月 3名 ⑤令和元年度道東知的障がい新任職員研修会 (鉦路) 10月 1名 ⑥令和元年度鉦路市障がい者自立支援協議会研修会 (鉦路) 10月 1名 ⑦令和元年度感染症予防研修会 (鉦路) 10月 1名 ⑧令和元年度総務担当者専門研修会 (札幌) 11月 1名 ⑨令和元年度愛育協会職員研修会 (本部) 11月 2名 ⑩令和元年度道東知的障がい職員研修会 (鉦路) 11月 2名 ⑪令和元年度日中活動支援部会全国大会 (札幌) 12月 2名
4) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	・敷地内の衛生管理、美観の向上のため排水溝の清掃、整備及び草刈り等を実施した。 ・センター前職員駐車場小型ローラーによる整地を行った。

## 2. 行事計画の実施状況

月	全 体	あ い 工 房	みのり工房
4	保護者会 23 日 利用者懇談会 4 日	理美容・散策、ドライブなど	椎茸菌床準備
5	前期健康診断 20 日～24 日 利用者懇談会 27 日	理美容・散策、ドライブなど	農耕ビニールハウス準備
6	焼肉パーティー19 日 利用者懇談会 25 日 保護者会 25 日	焼肉パーティー19 日 ふれあい広場 30 日 理美容・散策、ドライブなど	TOYOTAドリームフェア出店 2 日～3 日 焼肉パーティー19 日 ふれあい広場出店 30 日
7	利用者懇談会 25 日	びゅあめーどまーけっと 9 周年販売 6 日 くしろ益浦夏祭り販売 7/20 理美容・散策、ドライブなど	びゅあめーどまーけっと 9 周年 6 日 くしろ益浦夏祭り・ナーシングホームコスモス出店 21 日 鉦望やすらぎの郷夏祭り出店 27 日
8	利用者懇談会 26 日 保護者会 27 日 ひかりの里祭り 28 日	養護学校ひまわりの集い販売 7 日 鉦根地区交流ボウリング大会 29 日 理美容・散策、ドライブなど	養護学校ひまわりの集い出店 7 日 長生園盆踊り大会 20 日

月	全 体	あ い 工 房	み の り 工 房
9	開所記念日1日 利用者懇談会25日	外出(鶴が丘学園祭)29日 理美容・散策、ドライブなど	コア大空まつり出店1日 びゅあめーどまーけっと出店(ジャスコ) 10日～11日
10	利用者懇談会25日 保護者会29日	TOYOTAドリームフェア販売5日～ 6日 理美容・散策、ドライブなど	TOYOTAドリームフェア出店 5日～6日 ジャスコ出店10日 スマイルワンダーランド出 店27日
11	後期健康診断インフルエンザ 18日～22日 利用者懇談会25日	理美容・散策、ドライブなど	中央病院出店28日
12	保護者会17日 利用者懇談会25日 餅つき26日	創作活動16日 芸術館クリスマスコンサート21日 クリスマス会24日	日赤病院出店12日
1	初詣1日 利用者懇談会25日	インフルエンザ流行につき自粛 理美容・散策、ドライブなど	初詣1日 イオン出店10日～11日 金星ハイヤー出店23日 市立病院出店24日
2	節分3日 利用者懇談会25日 保護者会26日	節分豆まき1日 理美容・散策、ドライブなど	節分豆まき1日 さぼーとねっと出店10日～ 11日 イオン出店29日
3	バイキング 利用者懇談会	ひまわりIDチャレンジ ひなまつり 慰労会 理美容・散策、ドライブなど	釧路管内障がい者施設作品展 示会 レク(芸術館) 慰労会
備 考	避難訓練は毎月、防災訓練は年2回実施 3月の避難訓練、行事については、新型コロナウイルス感染症流行により中止とした。		

### 3. その他

1. 交 流	セイコーマート (クリスマス交流)
2. 招 待	道立釧路芸術館 (クリスマスコンサート)
3. 寄 贈	8件 評価額 22,300 円 物品名: 菓子・果物・ジュース・ケーキ 他
4. 寄付金	3件 150,000 円

## 令和元年度 利用者 の 状 況

(単位：名)

月別	生活介護あい工房	就労継続支援B型みのり工房	計
4	11	21	32
5	11	21	32
6	11	21	32
7	11	22	33
8	11	22	33
9	11	22	33
10	11	22	33
11	11	22	33
12	11	22	33
1	10	22	32
2	10	22	32
3	10	22	32
計	129	261	390

## ひ かり の 里

令和元年度も昨年に引き続き、法人の理念と方針に基づき利用者の人権を守り安心、安全に配慮した質の高いサービスを提供し、以前から懸案事項であったケアホームひかり、ケアホームはばたきの名称を「ひかりの里」（ホームひかり・ホームはばたき）に変更した。また第11回を数えた「ひかりの里まつり」を通じて地域とのかかわりを深め、隔月開催の保護者会や「ひかりの里だより」発行により情報を広く発信し、保護者、並びに地域の方々から信頼が得られるよう取り組みを進めた。

ホームひかりでは、利用者の健康管理をはじめ、それぞれの障がいに合わせて入浴、排せつ、食事支援などの充実を図りながら、買い物、外食などの外出支援を実施し、季節ごとの行事や祭りなどの地域資源を活用した余暇活動、一泊旅行、焼き肉パーティーなどのレクリエーションを実施し情緒の安定を図った。

ホームはばたきでは、釧路市主催のふれあい広場、他施設利用者との交流を深める道東知的障がい福祉協会釧路・根室地区部会主催のボウリング大会、シーツバレー大会、ホームひかりと合同での宿泊旅行の実施、また、ホーム内でも誕生会、節分豆まき、ひなまつりなどの行事を実施し余暇の充実を図った。

令和元年度末から発生した新型コロナウイルスへの感染症対策にも取り組みながら、災害に対する備えに万全を期し、利用している方々が安全に安心して生活できるよう心掛け、利用者、家族、職員が豊かな生活を実感し楽しい人生が送れるよう取り組んでいきたい。

## 1. 業務計画の実施状況

業務計画	実施状況
1) 共同生活援助「ひかりの里」への名称変更を行い、それに関わる関係機関への連絡調整及び関係書類等の手続きを行い業務の円滑化を図る	・以前から懸案事項であったケアホームひかり、ケアホームはばたきの名称を「ひかりの里」（ホームひかり・ホームはばたき）に変更し、釧路総合振興局への変更届の提出、釧路市及び関係町村への連絡調整、金融機関等への名称変更及び銀行届出印、事業所印の変更を行い、地域、家族などへ名称変更を周知し、業務の円滑化を図った。
2) 地域支援の共同生活援助「ひかりの里」（ホームひかり）の利用者の余暇活動及び健康管理、情緒の安定を図る	・地域支援の共同生活援助「ホームひかり」では、生活の場として利用者の健康管理をはじめ、それぞれの障害に合わせた入浴、排せつ、食事支援などの充実を図りながら、買い物、外食などの外出支援を実施した。季節ごとの行事や祭りなどの地域資源を活用した余暇活動の実施、一泊旅行、焼き肉パーティーなどのレクリエーションを実施し情緒の安定を図った。
3) 地域支援の共同生活援助「ひかりの里」（ホームはばたき）の利用者が地域との交流を図りながら楽しく生活できるよう支援の充実を図る	・地域支援の共同生活援助「ホームはばたき」では、地域に根ざし楽しい生活が送れるよう町内会の活動やお祭り、行事に参加し地域との交流を深めながら買い物、外食などの外出支援、また利用者の希望によるコンサート鑑賞、他施設と交流を深めるボウリング大会、焼き肉パーティー、宿泊旅行などを実施し情緒の安定を図った。
4) 職員の資質向上のための研修体制の充実を図る	・職員の資質向上のため、各種研修会へ参加した ①令和元年度愛育協会新任職員研修会（本部） 6月 1名 ②令和元年度愛育協会幹部職員研修会（本部） 7月 1名 ③令和元年度強度行動障がい者支援研修会（釧路） 8月 2名 ④令和元年度愛育協会職員専門研修会（本部） 8月 3名 ⑤令和元年度全道知的障がい関係職員研修会（札幌） 10月 1名 ⑥令和元年度道東知的障がい新任職員研修会（釧路） 10月 2名 ⑦令和元年度愛育協会職員研修会（本部） 11月 2名 ⑧令和元年度道東知的障がい職員研修会（釧路） 11月 2名
5) 敷地内や建物の安全、衛生、美観の向上を図る	・敷地内の衛生管理、美観の向上のため排水溝の清掃、整備及び草刈り等を実施した。

## 2. 行事計画の実施状況

月	全 体	ホームひかり	ホームはばたき
4	保護者会 23 日 利用者懇談会 25 日	誕生会 25 日	誕生会 29 日
5	前期健康診断 20 日～24 日 利用者懇談会 27 日	外出支援 9 日 10 日 14 日 16 日 24 日 日	山内恵介コンサート 14 日 外出支援 20 日 23 日 29 日
6	焼肉パーティー 19 日 利用者懇談会 25 日 保護者会 25 日	外出支援 11 日 13 日 17 日 プール 13 日 誕生会 27 日 ふれあい広場 30 日	外出支援 18 日 20 日 27 日 27 日 ふれあい広場 30 日
7	利用者懇談会 25 日	外出支援 11 日 18 日 23 日 26 日 焼肉パーティー 19 日 誕生会 22 日	外出支援 18 日 23 日 29 日 焼肉パーティー 19 日

月	全 体	ホームひかり	ホームはばたき
8	利用者懇談会 26 日 保護者会 27 日 ひかりの里祭り 28 日	長生園盆踊り大会 20 日 鉤根地区交流ボウリング大会 29 日 外出支援 8 日 20 日 21 日	花火大会 17 日 長生園盆踊り大会 20 日 鉤根地区交流ボウリング大会 29 日 外出支援 22 日 27 日
9	開所記念日 1 日 利用者懇談会 25 日	長生園祭 16 日 誕生会 26 日 鶴が丘学園祭 29 日 外出支援 10 日 12 日 18 日 20 日	誕生会 12 日 長生園祭 16 日 花火大会鑑賞 14 日 鶴が丘学園祭 29 日
10	利用者懇談会 25 日 保護者会 29 日	宿泊旅行 17 日～18 日 誕生会 29 日 外出支援 11 日 15 日 30 日 31 日	宿泊旅行 17 日～18 日 外出支援 10 日 25 日 31 日
11	後期健康診断 18 日～22 日 インフルエンザ 18 日～22 日 利用者懇談会 25 日	誕生会 29 日 外出支援 14 日 15 日 27 日 29 日	いきいきサロン (町内会) 6 日 外出支援 8 日 11 日 12 日 27 日 28 日
12	保護者会 17 日 利用者懇談会 25 日 餅つき 26 日	芸術館クリスマスコンサート 21 日 クリスマス会 25 日 外出支援 1 日 10 日 14 日 23 日	誕生会 5 日 外出支援 25 日 27 日 クリスマス会 25 日 芸術館クリスマスコンサート 21 日
1	初詣 1 日 利用者懇談会 25 日	外出支援 14 日 17 日 27 日	外出支援 10 日 16 日 21 日 23 日 26 日
2	節分 2/3 利用者懇談会 25 日 保護者会 26 日	節分豆まき 3 日 外出支援 17 日 19 日 20 日 21 日	節分豆まき 3 日 外出支援 13 日 18 日 20 日 24 日
3	バイキング 利用者懇談会	ひなまつり 慰労会 誕生会	ひなまつり 慰労会
備 考	避難訓練は毎月、防災訓練は年 2 回実施 3 月の行事については、新型コロナウイルス感染症流行により中止		

### 3. その他

1. 交 流	セイコーマート (クリスマス交流)
2. 招 待	道立鉤路芸術館 (クリスマスコンサート)
3. 寄 贈	8 件 評価額 17,400 円 物品名: 菓子・果物・ジュース・ケーキ 他
4. 寄 付 金	1 件 100,000 円

令和元年度 利用者 の 状 況

(単位：名)

月別	ホームひかり	ホームはばたき	計
4	10	5	15
5	10	5	15
6	10	5	15
7	10	5	15
8	10	5	15
9	10	5	15
10	10	5	15
11	10	5	15
12	10	5	15
1	9	5	14
2	9	5	14
3	9	5	14
計	117	60	177

鶴 が 丘 学 園

施設生活では安全・安心に力を入れ、自然災害や火災などの非常災害時対応を可能とするBCP(事業継続計画)を策定した。さらに実地訓練として定期的に防災の日を設定し、実際に全館停電とした非常用発電機の活用や非常食の体験を行い、利用者、職員が落ち着いて有事に対応できるように取組んできた。また、事故対策、虐待防止及び苦情解決等の危機管理意識の向上と迅速な対応の徹底を図るため、各委員会組織による定期的な運営活動を進めてきた。感染症対策では初期対応の不徹底により、2月末から3月中旬まで多数の利用者、職員がノロウイルスに感染し、改めて日常の感染症対策の重要性を思い知り、感染症への対応の見直しを全職員で行った。

今年度においても、人権の尊重と利用者一人ひとりの特性、個性、課題に着目しながら「意思決定」に配慮した個別的支援を中心とした取組みの充実に努めてきた。生活支援においては、強度行動障がい基礎・実践研修で習得した個別的な「特性シート」や「構造化シート」を活用し、24時間を支援対象とした学園独自の取組み方法を設定するとともに、両輪である医療面(囑託医・協力医)との協力により不適応行動改善の効果が見えてくるようになってきている。

また、利用者の高齢化の対応では60歳以上の利用者が25名(27%)となり、潤いのある行き届いた支援を提供できるように、朝の活動時間に散歩の時間を組み入れ、椅子・パラソル付きテーブルを設置し利用者のペースに合わせた散歩の充実に実践した。

日中支援(生活介護)では、生産性の維持を図るとともに、日中活動の環境整備として木工機械室を作業支援室に改修、併せてみのきよ工房のパーテーション設置もを行い、個々のニーズに合わせた作業活動の環境を整えた。さくら工房、かつら工房では新たな利用者の活動に応じた製菓、農耕の活動を取り入れ実践してきた。また、「農耕用地の動物除けネット」を設置することができ、鹿等から作物を保護できる環境を作ることができた。

余暇活動では利用者が最も意欲的である旅行の希望先を募り、旅行目的に沿って具体的なコースを選定し、パン作りや果物狩りなどの目的を持った旅行をすることができた。また、今年度は釧路市より車いす対応のバスを少人数で貸切り、ゆったりとした中での旅行を楽しむことができた。

医療面では利用者健康診断の実施とともに看護師による生活習慣病等の予防、嘱託医や協力医(口腔ケア)、地域の医療機関(訪問医療等)との連携を図り、高齢の利用者に対するターミナルケアに向けて充実した取組みができています。

栄養面では栄養士による専門的な視点による栄養指導や「喜び」「楽しみ」に繋がるように「バイキング食」、生寿司やケーキの選択食等の「お楽しみ食」を実施し、食生活の充実を図ることができた。

当園においても職員の確保と人材育成は急務であり、園内外の研修受講の充実並びに法人事務局と連携した職員研修を実施し、職員の資質向上と人材の定着に努めた。福祉サービス共通評価基準によるサービス評価を継続し、地域ニーズに対応した短期入所事業の推進や福祉避難場所としての施設開放等、地域生活支援拠点の役割を兼ね備えた施設づくりを続けていくとともに、開園 50 周年を迎え、今後も地域福祉の核として中心的役割を担っていきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者への人権尊重と安全・安心を定着させるため、全職員の危機管理意識の強化を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時対応マニュアルの活用及び感染症（ノロウイルス発生時）の対応及び対策の検討。</li> <li>・安心・安全（防犯）カメラの活用による事故防止対策。</li> </ul>
2) 利用者個々の状況に応じた個別支援計画の充実と、張りのある生活を目指した余暇、外出、体力維持の活動を実施する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の障がい特性や個性に合わせた個別支援計画の実施。 〔目標達成ケース数〕 ひだまり 27 ケース こもれび 20 ケース せせらぎ 12 ケース</li> <li>・朝の活動時間に散歩の時間を組み入れ、椅子・パラソル付きテーブルを設置し利用者のペースに合わせた散歩の充実を実践した。</li> </ul>
3) 生活の質の向上をめざし、環境美化や衛生面に配慮した整備を行い、文化的な潤いのある豊かな生活の場づくりを進めていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園内、居室等の環境美化、環境整備を実施。 〔環境整備等〕 ①居室建具修繕 ②和式トイレを洋式取替工事 ③LED 非常灯取替工事 ④鍵付きペーパーホルダー取付 ⑤ぼぷら工房・みのきよ工房改修工事 ⑥食堂・多目的ホール間のネット設置工事</li> </ul>

事業計画	実施状況																
	⑦アンプ・屋外スピーカー取付工事 ⑧農耕地鹿・動物避けネット柵設置工事 ⑨散歩コース椅子・パラソル付きテーブル設置 ⑩ロビーにひじ掛け付き椅子を設置 ⑪ぼぷら工房 FF 式温風暖房機取付工事 ⑫電気消毒保管庫・乾燥機・洗浄機・オープン等修理 ⑬洗濯室外部フード取付工事 ⑭玄関ホール・廊下壁木製板張替工事 ⑮非常用発電機電池交換・オイル交換 等																
4) 日中活動（生活介護）の充実をはかるため、体力の維持・余暇・創作活動内容や生産性の充実に努めていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>作業種の充実とともに、クラブ活動や余暇活動を併用して日中活動の充実を図った。</li> <li>木工機械室を作業支援室に改修、併せてみのきよ工房のパーティション設置工事も行い、個々のニーズに合わせた作業活動の環境を整えた。</li> </ul>																
5) 利用者の障がいの重度化、高齢化等に対応するため、支援内容や健康管理、給食の充実、介護技術等の向上に取り組み、医療機関や関係機関との連携を強化していく	<ul style="list-style-type: none"> <li>強度行動障がい支援者養成研修に基づく、重度障がいの者の支援方法（プログラム）の構築を行った。特に処遇困難な7ケースについて3月25日に園内研修の中でその実践経過報告を実施し研修を深めた。</li> <li>利用者の年齢構成では、50歳以上が49名、60歳以上25名と高齢化が進む中、医療機関と連携を図り、高齢の利用者のターミナルケアに向けた訪問診療を行うことができています。</li> <li>健康管理面              歯科往診； 月5~6回不定期（訪問歯科）              皮膚科往診； 4回</li> <li>健康診断； 年2回（春・秋）              身体測定（健康診断時以外にも適宜実施）、内科聴打診              胸部レントゲン検査、心電図、血液、尿検査              （肺、胃、大腸がん検診は個別のニーズに対応）</li> <li>インフルエンザ予防接種； 年1回</li> </ul>																
6) 職員の専門的な支援技術向上と人材定着のため、職員研修計画を策定し養成研修や園内外研修へ積極的に参加する	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の人材育成と確保は急務であるため、年間の職員研修計画に基づき、キャリアアップや各種資格取得等について積極的に進めた。</li> <li>施設内研修 実施回数 11回 参加人員 延 182名</li> <li>施設外研修 実施回数 22回 参加人員 延 55名</li> </ul> <p>[主な研修内容]</p> <table border="1" data-bbox="651 1809 1390 1995"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>研修名</th> <th>参加(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td> <td>22~23</td> <td>全道施設長研修</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>29~30</td> <td>福祉専門職のキャリアアップ研修(中堅)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>10</td> <td>釧路市自立支援施設協議会生活支援部会</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	月	日	研修名	参加(名)	5	22~23	全道施設長研修	1	5	29~30	福祉専門職のキャリアアップ研修(中堅)	1	6	10	釧路市自立支援施設協議会生活支援部会	1
月	日	研修名	参加(名)														
5	22~23	全道施設長研修	1														
5	29~30	福祉専門職のキャリアアップ研修(中堅)	1														
6	10	釧路市自立支援施設協議会生活支援部会	1														

事業計画	実施状況			
	月	日	研修名	参加(名)
	6	14~15	北海道強度行動障がい支援者基礎養成研修	1
	6	16~19	相談支援従事者(サービス管理責任者研修)	1
	6	18	法人新任職員研修	6
	6	26~27	北海道強度行動障がい支援者基礎養成研修	2
	7	4~5	新任介護職員研修	4
	7	11~12	メンタルヘルス研修	1
	7	23	法人幹部職員研修	4
	8	27	法人専門研修	5
	9	2~3	福祉専門職のキャリアアップ研修(リーダ)	1
	9	18	エルダー・メンター制度導入支援研修	1
	9	19~20	道研修所介護職員専門研修	3
	10	8~9	全道知的障がい関係職員研究大会	2
	10	9~10	道東知的障がい福祉協会新任職員研修	5
	11	14~15	道東知的障がい福祉協会施設職員研修会	6
	11	22	経理担当者専門研修	2
	11	26	法人職員研修	4
	12	9	リスクマネジメント研修	1
	12	10~11	日中活動支援部会全国大会	2
	3	5	北海道知的障がい福祉協会全道施設長研修	1
7) 地域ニーズ等に応じていくとともに、地域貢献活動の促進に努めていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページを刷新し、情報発信の継続を実施。</li> <li>・行政を含む関係機関や障がい者施設関係団体との協働や交流を積極的に進めた。</li> <li>・実習生の受入、交流 4名 ・施設見学及び視察 52名</li> <li>・地域貢献活動等 <ul style="list-style-type: none"> <li>①釧路空港ウェルカムフラワー事業 3樽(協賛樽2樽、植栽1樽)</li> <li>②園近隣のごみ拾いとバス停までの歩道の整備</li> <li>③BCPを作成し地域避難場所としての役割と備えを明確にした。</li> </ul> </li> </ul>			
8) 利用者並びに家族懇談会を定期的に開催し、利用者・家族が安心して過ごせるように情報の共有化を図っていく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会 12回 情報の発信とともに、利用者からの意見をもとに設備や体制を見直した。</li> <li>・家族懇談会 6回 隔月開催し学園の取組みや生活の様子を説明し、情報の共有化を図った。</li> <li>・学園だよりの発行 6回</li> </ul>			
9) 各種検査等の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・井戸水水質検査 ; 9項目(毎月) 25項目(年4回) 50項目(年1回)</li> </ul>			

事業計画	実施状況
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釧路市水道管理検査；令和元年10月17日実施</li> <li>・腸管系法定伝染病検査；栄養士、調理員、菓子製造利用者・職員(毎月)、水道技術管理者等（年2回） （O-157・ノロウイルス高感度検査実施）</li> </ul>
10) 短期入所事業の実施	短期入所事業利用実績； 実人員 17 名 延 356 日

## 2. 行事計画の実施状況

月	行 事	月	行 事
4	利用者懇談会（16日） 誕生会（16日） 家族懇談会（21日）	10	宿泊旅行～十勝①（2日～3日） 釧根地区ミニバレー・シニア大会（4日） イオンモール販売（10日～11日） 利用者懇談会（15日）誕生会（15日） 家族懇談会（20日） 宿泊旅行～十勝②（23日～24日） 道東地区施設交流ミニバレー大会（25日） インフルエンザ予防接種（30日）
5	春の大掃除（9日） 誕生会（14日） 利用者懇談会（14日） 春の健康診断（15日） 花見（17日） 日帰旅行～北見①（21日） チューリップフェア参加（26日）	11	第49回開園記念日（1日） お楽しみ食（5日） 利用者懇談会（12日） 秋の健康診断（15日） 誕生会（19日）
6	日帰旅行～北見②（4日） 釧根地区パークゴルフ大会（6日） 利用者懇談会（11日） イオンワゴン販売（12日～13日） 家族懇談会（16日） 誕生会（18日） 宿泊旅行～富良野（25日～26日） お楽しみ食（27日） ふれあい広場（30日）	12	誕生会（10日） 利用者懇談会（12日） 障がい福祉バザー日赤販売（13日） 家族懇談会（15日） 年末大掃除（19日） クリスマス会（24日） 冬期休暇帰省（27日～1月5日）
7	日帰旅行～網走①（2日） 日帰旅行～網走②（9日）誕生会（9日） 道東知協施設交流アジャタ大会（10日） 利用者懇談会（16日） 第12回スポーツレクリエーション大会（28日） 宿泊旅行～知床（30日～31日）	1	利用者懇談会（14日） 誕生会（21日）
8	港まつり見学（3日）花火大会（6日） 利用者懇談会（6日） 夏期一時帰省（9～18日） 家族懇談会（18日） 日帰旅行～足寄（20日）誕生会（20日） 釧根地区ボウリング大会（29日）	2	節分（3日） イオンモール販売（9～10日） 利用者懇談会（13日） 家族懇談会（16日） 誕生会（18日）

月	行 事	月	行 事
9	日帰旅行～福祉バス (4日) お楽しみ食 (5日) 日帰旅行～足寄 (12日) 利用者懇談会 (17日) 誕生会 (17日) 長生園祭出店 (16日) 秋の大掃除 (24日) 定光寺まつり出店 (20・23日) 第48回学園祭 (29日)	3	誕生会 (17日) お楽しみ食 (24日) 利用者懇談会 (31日)
※ その他の行事等～・避難訓練 (毎月) ・建物設備安全管理点検 (毎月)			

### 3. 農耕地鹿・動物避けネット柵設置に係る事業等

事業名；	鶴が丘学園農耕地鹿・動物避けネット柵設置工事		
工 事；	開始日	令和元年6月17日	完了日 令和元年7月27日
内 容；	農耕地の周囲に単管を打ち、ネット柵を設置		
経 費；	事業活動による収入 (自己資金)		944,000 円
	施設整備費寄附金収入 (鶴が丘学園家族会)		1,000,000 円
	総経費		1,944,000 円

### 4. ぽぷら工房機械室及びみのきよ工房改修に係る事業

事業名；	ぽぷら工房・みのきよ工房改修工事		
工 事；	開始日	令和元年10月18日	完了日 令和元年10月25日
内 容；	ぽぷら工房機械室の機械撤去、防寒対策及び作業室のパーテーション設置 みのきよ工房パーテーション設置		
経 費；	事業活動による収入 (自己資金)		2,686,200 円
	総経費		2,686,200 円

### 5. その他

・ボランティア；	(1) 鶴が丘学園ボランティア (家族会有志) (2) 釧路市ふれあい広場ボランティア (3) 学園祭ボランティア		
・寄 贈；	27 件	評価額	165,670 円
・物品名；	みかん、ティッシュペーパー、菓子、ジュース類等		

### 令和元年度 入所者の状況

入所者の状況

(単位:名)

月 別	前月末在籍者数	入所者数	退所者数	当月末在籍者数
4	89	1	1	89
5	89	0	1	88
6	88	0	0	88
7	88	0	0	88
8	88	0	0	88
9	88	2	0	90

月 別	前月末在籍者数	入所者数	退所者数	当月末在籍者数
10	90	0	0	90
11	90	0	0	90
12	90	0	0	90
1	90	0	0	90
2	90	0	0	90
3	90	0	1	89
合 計		3	3	

令和年度 通所者の状況

通所者の状況

(単位:名)

月 別	前月末在籍者数	通所者数	退所者数	当月末在籍者数
4	6	0	0	6
5	6	0	0	6
6	6	0	0	6
7	6	1	0	7
8	7	0	0	7
9	7	0	0	7
10	7	0	0	7
11	7	0	0	7
12	7	0	0	7
1	7	0	0	7
2	7	0	0	7
3	7	0	0	7
合 計		0	0	

## 障がい相談支援室 鶴が丘

相談支援においては計画相談を継続して行い、年間を通して新規に障がい者2件・障がい児1件の計画相談を実施し、就労並びに障がい児相談支援を軸に家庭支援等幅広く福祉サービスを提供することができた。

「本人中心支援計画」とするために、利用者本人の思いを丁寧に聞き取り、思い描いた生活を実現できるように多様な事業所や関係者と連携を図り総合的なサービスの提供を図ることができた。今後は地域共生社会に向けてより総合的な相談支援を実施するために人材育成を図りながら釧路愛育協会総合相談室とも協働して進めていく。

### 1. 事業の実施状況

事業計画	実施状況
1) 福祉サービス利用者の計画相談支援	・サービス利用支援14回、継続サービス利用支援23回、障がい児支援利用援助1回、継続障がい児支援利用援助4回の計画相談支援を行った。

事業計画	実施状況
2) 障がい児相談サービス支援	・進学に向けての本人の様子と家族の意向調査等を行い釧路市こども支援課、保育所、養護学校、放課後等デイサービスと連携し相談支援を行った。
3) サービスの質の向上を目的とした、積極的な研修会への参加	・外部研修； 1件 1名参加 ・相談支援部会； 1回 2名参加 ・基幹相談支援センターと協働で相談支援を実施し、支援員のスキル向上を図ることができた。

## すみれホーム

今年度も、利用者の意思及び人格を尊重し、丁寧かつ適切な対応を心掛けて支援に取り組んできた。生活面では、利用者の高齢化にともない転倒防止のための歩き方の支援を行い、体力の維持に努めた。個々の体力などを考慮し、日中の就労サービスや生活介護サービスの利用日数を調整することで無理をすることなく快適で楽しみのある生活を送れるよう支援した。職員の質の向上を図るため、研修へ参加し利用者支援の向上に繋げている。

健康面において、抗てんかん薬を処方されている利用者の体重の変化に伴い発作が増えた方には、主治医に相談し薬量の調整や生活環境の改善を行うなど順調に継続している。また、幻聴や、被害妄想、他害などの兆候のある方は、早期に主治医の診察を受け、治療を開始したことで本人への負担を減らすことができた。手軽に出来る運動としてラジオ体操、徒歩での買い物などを行っている。健康管理面において医師からの食事制限などのアドバイスはなかなか進まない状況だが、摂取量を少しずつ減らすなど、無理なく出来る方法を模索しながら支援している。

今後も、楽しく豊かな地域生活を送れるように、町内会行事への参加や利用者の希望する旅行やレクリエーションなどを個別支援計画に取入れて実施し、利用者に満足していただけるように支援していきたい。

### 1. 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 利用者個々のニーズに沿った丁寧かつ適切な支援の実施	・利用者一人ひとりの要望を真摯に受け止め、利用者や家族の相談にも迅速、丁寧な対応で満足していただけるよう支援にあたった。
2) 加齢に伴う健康の維持・促進をはかる	・体調を崩した時の早期通院、定期通院を行うとともに、健康診断、がん検診、精神科薬服薬の血液・尿検査（年2回）、インフルエンザ予防接種などの実施により健康の維持に努めた。
3) 利用者と家族のニーズに対応した個別支援計画の作成と実施	・利用者との面談を行い、ニーズに対応した支援計画を作り実施した。
4) 町内会活動や地域の文化教室などへ積極的に参加し、地域との交流を深める	・町内会活動への積極的連携～清掃、古紙回収、新年会
5) サービスの質の向上を目指し、積極的に職員研修の充実を図る	・職員体制に考慮しながら研修会に参加した。

## 2. 行事計画の実施状況

月	すみれ	はまなす	葵	すずらん
4	町内会古紙回収 13 日 町内会清掃 20 日	町内会古紙回収 13 日 町内会清掃 20 日	町内会古紙回収 13 日 町内会清掃 20 日	町内会古紙回収 13 日 町内会清掃 20 日
5	阿寒家族合同一泊旅行 15～16 日 (4 名 家族 3 名) チューリップフェア	阿寒家族合同宿泊旅行 15～16 日 (6 名) チューリップフェア	チューリップフェア	チューリップフェア
6	ふれあい広場 30 日(5 名)	ふれあい広場 30 日(6 名)	ふれあい広場 30 日(5 名)	ふれあい広場 30 日(6 名)
7	厳島神社例大祭 5～7 日 鶴が丘学園スポーツレ ク 28 日(4 名)	厳島神社例大祭 5～7 日 鶴が丘学園スポーツレ ク 28 日(4 名)	厳島神社例大祭 5～7 日 鶴が丘学園スポーツレ ク 28 日(2 名)	厳島神社例大祭 5～7 日 鶴が丘学園スポーツ レク 28 日(2 名)
8	くしろ港まつり 2～4 日 十勝一泊旅行 13～14 日 (5 名、家族 2 名) ひかりの里祭り 28 日	くしろ港まつり 2～4 日 ひかりの里祭り 28 日	くしろ港まつり 2～4 日 十勝一泊旅行 13～14 日 (5 名) ひかりの里祭り 28 日	くしろ港まつり 2～4 日 十勝一泊旅行 13～14 日 (6 名) ひかりの里祭り 28 日
9	17～19 日 TDL 旅行 (1 名) 鶴が丘学園祭 29 日 (4 名)	鶴が丘学園祭 29 日 (3 名)	鶴が丘学園祭 29 日 (2 名)	鶴が丘学園祭 29 日 (3 名)
10		グリーンパーク一泊旅 行 16～17 日 (6 名)		
11	インフルエンザ予防接種	インフルエンザ予防接種	インフルエンザ予防接種	インフルエンザ予防接種
12	クリスマス会 24 日 (5 名)	クリスマス会 24 日 (6 名)	クリスマス会 24 日 (5 名)	クリスマス会 24 日 (6 名)
1	町内会新年会 26 日 (3 名)		町内会新年会 26 日 (1 名)	町内会新年会 26 日 (1 名)
2				
3				
<p>*その他の行事～誕生会 (利用者さんの誕生日)・避難訓練・体重測定・利用者懇談会 *利用者さんの希望する旅行・レクリエーション (外出、食事会、カラオケ)</p>				

## 3. その他

<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄 贈： 8 件            評価額 28,500 円</li> <li>・物品名： お菓子、ジュース、野菜、肉等</li> </ul>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和元年度 入居者の状況

入居者の状況

(単位:名)

月 別	前月末在籍者数	入居者数	退居者数	当月末在籍者数
4	22	0	0	22
5	22	0	0	22
6	22	0	0	22
7	22	0	0	22
8	22	0	0	22
9	22	0	0	22
10	22	0	0	22
11	22	0	0	22
12	22	0	0	22
1	22	0	0	22
2	22	0	0	22
3	22	0	0	22
合 計		0	0	

### かしわ認定こども園

平成31年4月1日より幼保連携型認定こども園として新たな一步をふみだした。かしわ保育園として40年間培ってきた歴史と地域との繋がりを糧に法人の経営理念、事業計画に基づき多様化した地域のニーズに柔軟に対応できる園づくりを目指した。

子育て家庭支援や地域社会と連携し地域に開かれた子育て支援の実施では、活動方針等の理解と協力を得ながら家庭と連携して行い、子育てや発達に不安や課題を抱えた保護者に寄り添い必要に応じ個別面談を行った。また、保護者との面談を重ね、障がい児保育対象児の定期的なケース会議を実施し職員間の情報の共有と関係機関と連携して支援につなげていくことができた。教育・保育の基本理念、目標、方針に添って子どもの人権や主体性を尊重し生涯にわたる人格形成の基礎となる教育・保育の充実と質の向上を図るため、発達及び生活の連続性に配慮した教育・保育を進めてきた。

情緒の安定と体力・健康の増進を図るため、継続して裸足保育、音楽リズム、わらべうた、各行事の充実と戸外活動、乳児のバルコニーでの日光浴、さらに専門講師による運動・造形など体験を通して日々の教育及び保育の中でのびのびと体を動かして遊ぶことにより体の諸機能の発達を促し体力づくりに取り組むことができた。しかし、1号認定子どもで預かり保育を利用しない園児については給食終了後に降園するため、裸足保育の一環として午睡後に友だちと体験して楽しみを共有する取り組みの一つでもある3～5才児による、「ピカピカタイム」(高這い姿勢での床拭き)などに参加できず、午睡後の保育活動の見直し等、今後の課題としてあげられる。

地域交流では小学校一日体験入学、中学校体験学習の受け入れ交流、行事等のボランティア受け入れ、高齢者を招いてお餅つきや伝承遊びを経験するなど豊かな体験を通して教育及び保育内容の充実を図ることができた。

健康の増進では嘱託医による内科検診、歯科検診の実施、4才～5才児のフッ化物洗口を継続して行い口腔内の健康に努めた。

食育及びアレルギー対応食の安全と充実では、「食を営む力」をつけるため、各クラスによるクッキング、バイキング、栄養士による食育指導、園行事の一つでもあるいも植えや季節に応じた野菜作りを行い収穫の時期を楽しみにするなど、意欲をもって取り組めるよう工夫して行い、体験を通して食に関わる循環・環境・感謝の気持ちが育つよう努めた。また、離乳食、食物アレルギーや障がいのある子どもなど、保護者と連携を密にしながら個別に応じた献立の充実をはかるとともに安全確保に努めた。

認定こども園移行に伴う運営体制維持については、登園降園システムを導入するにあたり、保護者説明会等で理解と協力を得ることができ、個々の登園、降園の時間の把握や預かり保育、延長保育利用料、無償化による給食副食費の請求業務などの確に進めることができた。今後も保護者の理解と協力のもと丁寧かつ円滑に進めていけるよう行っていきたい。

「子どもの最善の利益」を最優先に、質の高い教育及び保育を展開していくため、更に教育及び保育課程や年間行事の見直しを行っていく必要がある。あいこ認定こども園と情報の共有と連携を図っていきたい。

## 1 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 子育て家庭支援や地域社会と連携し、地域に開かれた子育て支援を実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別の連絡帳とクラスごとのお知らせボード、おたよりにて情報を共有し家庭との連携を図った。また保護者参加日を実施し子どもの成長、発達を共有、情報交換をして家庭支援につなげていけるよう努めた。</li> <li>・ 保護者アンケートを実施し保護者参加日等で伝え、協力と理解を得ながら教育・保育の質向上に努めた。</li> <li>・ 感染予防の啓蒙、感染状況の情報提供、家庭と情報交換しながら健康管理に努め、また安心して過ごせるよう安全管理点検を行い環境整備にも努めた。</li> <li>・ 地域のニーズを充足するため、園開放や乳児、障がい児保育など必要に応じ、個別面談を実施し子育て家庭支援を行った。</li> </ul>
2) 情緒の安定と体力・健康の増進を深め主体性を尊重する保育・教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 裸足保育の実施、バルコニーを利用して乳児の日光浴、園庭や近隣の散歩など戸外活動を日々の保育の中で多く取り入れることができた。</li> <li>・ 音楽リズム、わらべうたを継続して行い、専門講師による運動・造形など日々の教育・保育に積極的に取り入れることができた。</li> <li>・ 嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診を年1回行い、4・5才児はフッ化物洗口を実施し口腔内の健康に努め、子どもたちの健康促進、結果報告など保護者との連携を密に行うことができた。</li> <li>・ 園舎内や玩具等の消毒を随時行い、感染症の流行を防ぐとともに、保護者への情報提供や各種予防接種の啓蒙に努めた。</li> <li>・ 裸足保育の実施、バルコニーを利用して乳児の日光浴、園庭や近隣の散歩など戸外活動を日々の保育の中で多く取り入れることができた。</li> <li>・ 園舎内や玩具等の消毒を随時行い、感染症の流行を防ぐとともに、保護者への情報提供や各種予防接種の啓蒙に努めた。</li> </ul>

事業計画	実施状況																																																																					
3) 食育及びアレルギー対応等の安全と充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食を営む力を育むため、栄養士による食育指導を毎月実施。</li> <li>・旬の食材を使つての魚解体ショー、いもうえ、各クラスプランター等で野菜栽培、クッキングを実施し食の充実を図ることができた。</li> <li>・献立表、給食だよりを毎月発行し、また継続して給食アンケートを実施、報告をし園での取り組みを家庭と共有することができた。更に給食の質の向上と食育に活かしていきたい。</li> <li>・毎月調理員会議、アレルギー対応会議を実施。離乳食、アレルギー対応食を提供するにあたり、家庭との面談を重ね個別に応じた対応食と安全確保と献立の充実を図ることができた。</li> <li>・給食従事者と乳児担当保育士の検便検査を毎月行い感染予防、衛生面の徹底に努めた。</li> </ul>																																																																					
4) 職員の専門性を高め質向上をめざし園内研修の促進を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育及び保育の質を高めるために園と保育教諭の自己評価を毎年行い、年間の職員研修計画に基づき研修の充実を図った。</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">〔主な研修内容〕</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 研修会参加</p> <table border="0" style="margin-left: 40px; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">① 園長研修(年 12 回)</td> <td style="width: 20%;">延参加人数</td> <td style="width: 20%;">1 名</td> </tr> <tr> <td>② 3 地区園長研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>③ 釧路保育協議会主任研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>④ 道保協キャリアアップ研修(釧路)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>7 名</td> </tr> <tr> <td>⑤ 私保連キャリアアップ研修(釧路)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>⑥ 栄養士研修(年 12 回)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>⑦ 私立保育園連合会主催主任研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>⑧ 私立保育園連合会主催研修(3 回)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>21 名</td> </tr> <tr> <td>⑨ 釧路保育協議会主催研修会(1 回)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>12 名</td> </tr> <tr> <td>⑩ 北海道保育全道大会(札幌)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>1 名</td> </tr> <tr> <td>⑪ 道社協保育士等専門研修(札幌・2 回)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>⑫ 道社協経理研修(札幌)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>1 名</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">(2) 法人研修</p> <table border="0" style="margin-left: 40px; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">① 新任職員研修</td> <td style="width: 20%;">〃</td> <td style="width: 20%;">2 名</td> </tr> <tr> <td>② 幹部職員研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>3 名</td> </tr> <tr> <td>③ 専門研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>2 名</td> </tr> <tr> <td>④ 職員研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>2 名</td> </tr> </table> <p style="margin-left: 20px;">(3) 施設内研修</p> <table border="0" style="margin-left: 40px; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 60%;">① 救命救急</td> <td style="width: 20%;">〃</td> <td style="width: 20%;">29 名</td> </tr> <tr> <td>② 嘔吐処理・怪我の応急処置について</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>25 名</td> </tr> <tr> <td>③ 感染症と嘔吐物の処理について</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>24 名</td> </tr> <tr> <td>④ マナー研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>18 名</td> </tr> <tr> <td>⑤ 音楽リズム</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>5 名</td> </tr> <tr> <td>⑥ 運動研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>13 名</td> </tr> <tr> <td>⑦ 造形研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td>12 名</td> </tr> </table>	① 園長研修(年 12 回)	延参加人数	1 名	② 3 地区園長研修	〃	1 名	③ 釧路保育協議会主任研修	〃	1 名	④ 道保協キャリアアップ研修(釧路)	〃	7 名	⑤ 私保連キャリアアップ研修(釧路)	〃	1 名	⑥ 栄養士研修(年 12 回)	〃	1 名	⑦ 私立保育園連合会主催主任研修	〃	2 名	⑧ 私立保育園連合会主催研修(3 回)	〃	21 名	⑨ 釧路保育協議会主催研修会(1 回)	〃	12 名	⑩ 北海道保育全道大会(札幌)	〃	1 名	⑪ 道社協保育士等専門研修(札幌・2 回)	〃	2 名	⑫ 道社協経理研修(札幌)	〃	1 名	① 新任職員研修	〃	2 名	② 幹部職員研修	〃	3 名	③ 専門研修	〃	2 名	④ 職員研修	〃	2 名	① 救命救急	〃	29 名	② 嘔吐処理・怪我の応急処置について	〃	25 名	③ 感染症と嘔吐物の処理について	〃	24 名	④ マナー研修	〃	18 名	⑤ 音楽リズム	〃	5 名	⑥ 運動研修	〃	13 名	⑦ 造形研修	〃	12 名
① 園長研修(年 12 回)	延参加人数	1 名																																																																				
② 3 地区園長研修	〃	1 名																																																																				
③ 釧路保育協議会主任研修	〃	1 名																																																																				
④ 道保協キャリアアップ研修(釧路)	〃	7 名																																																																				
⑤ 私保連キャリアアップ研修(釧路)	〃	1 名																																																																				
⑥ 栄養士研修(年 12 回)	〃	1 名																																																																				
⑦ 私立保育園連合会主催主任研修	〃	2 名																																																																				
⑧ 私立保育園連合会主催研修(3 回)	〃	21 名																																																																				
⑨ 釧路保育協議会主催研修会(1 回)	〃	12 名																																																																				
⑩ 北海道保育全道大会(札幌)	〃	1 名																																																																				
⑪ 道社協保育士等専門研修(札幌・2 回)	〃	2 名																																																																				
⑫ 道社協経理研修(札幌)	〃	1 名																																																																				
① 新任職員研修	〃	2 名																																																																				
② 幹部職員研修	〃	3 名																																																																				
③ 専門研修	〃	2 名																																																																				
④ 職員研修	〃	2 名																																																																				
① 救命救急	〃	29 名																																																																				
② 嘔吐処理・怪我の応急処置について	〃	25 名																																																																				
③ 感染症と嘔吐物の処理について	〃	24 名																																																																				
④ マナー研修	〃	18 名																																																																				
⑤ 音楽リズム	〃	5 名																																																																				
⑥ 運動研修	〃	13 名																																																																				
⑦ 造形研修	〃	12 名																																																																				

事業計画	実施状況
5) 認定こども園の運営体制維持に努める	・保護者の理解と協力を得ながら、園業務支援、登降園システムを導入し事務諸手続きを適切に遂行することができた。

## 2. 行事計画の実施状況

月	行 事 等	
4	・入園・進級式(1日) 80名	・裸足保育開始(1日)
5	・保護者参加日(15日～) 全クラス ・いも、野菜の種まき(21日) 75名	・足型とり・掲示(13日～24日)全クラス ・春の健康診断(7日・9日・15日)
6	・歯科検診(14日) 98名	・交通安全教室(19日) 80名
7	・親子バス遠足(5日) 49名	・親子お楽しみ会(27日) 69名
8	・港まつりヨサコイ参加(4日) 30名	・歩き遠足(27日) 66名
9	・収穫祭(5日) 87名 ・観劇(24日・釧路旭夜間保育園合同)77名	・第1回運動会(14日) 89名
10	・秋の健康診断(3日・10日・17日) ・交通安全教室(23日) 78名 ・野のはな園との交流会(30日)	・姉妹園交流会(18日) 29名 ・消防合同避難訓練(24日) 83名 ・裸足保育終了(31日)
11	・野のはな園との交流会(7日) ・第1回お遊戯会(30日) 93名	・長生園との交流会(26日) 86名
12	・スケート体験(青組)(10日・11日) 32名 ・野のはな園との交流会(5日)	・スケート体験(白)(17日) 15名 ・クリスマス会(25日) 75名
1	・新年おもちつきお楽しみ会(9日) 84名	・足型とり・掲示(14日～25日)全クラス
2	・節分(3日) 88名 ・お店屋さんごっこ(7日) 91名	・小学校体験入学(18日) 14名 ・保護者参加日(4日～)
3	・ひなまつり(3日) ・卒園式(17日) 16名	・お別れ会(19日) ・修了式(31日) 84名

## 令和元年度 入退園状況

定員 (1号認定 9名)

定員 (2・3号認定 81名)

合計 90名

月別	前月末 在籍人数	入園児数	退園児数	当月末 在籍人数	当月末在籍人数 (内1号認定)
4	92	14	19	87	(3)
5	87	1	1	87	(3)
6	87	3	0	90	(3)

月 別	前月末 在籍人数	入園児数	退園児数	当月末 在籍人数	当月末在籍人数 (内1号認定)
7	90	1	1	90	(3)
8	90	1	0	91	(3)
9	91	4	0	95	(3)
10	95	1	0	96	(3)
11	96	0	0	96	(4)
12	96	1	0	97	(6)
1	97	1	1	97	(6)
2	97	0	0	97	(7)
3	97	0	0	97	(8)
合計		27名	22名		

・教育日数	237日
・教育及び保育日数	294日
・教育及び保育延人数	20,690名
・令和元年度 卒園児	16名

## あいこう認定こども園

平成31年4月1日に幼保連携型認定こども園に移行し、これまでも保育園の理念、方針として子どもたちの最善の利益を最優先とし、人権や主体性を大切にされた保育を心掛けてきたが、さらに専門性の向上と質の高い教育及び保育を提供できる園づくりを目指してきた。

重点項目にある子どもたちの人格形成を培うため教育及び保育の充実を図るでは、きめ細やかで丁寧な配慮に基づく教育及び保育体制を基本としながら、定期的に講師等による実技指導を園児・職員と一緒に受け、経験や体験することで人と関わる力・生きる力に結びついた取り組みを継続してきた。1号認定子どもと2・3号認定子どもの活動内容については、平等に教育及び保育が受けられるよう午前に集団活動を取り入れるなどし、1号認定子どもが迎えを待つ時間、担当の保育教諭が教育及び保育にあたるなど配慮してきた。

子育てや家庭支援の連携では、園内だけでは解決できないケースも多々あり、関係機関と連携して課題解決の糸口を探り、支援が必要な園児に対しては継続して訪問支援事業等を利用し、子どもの最善の利益に繋げる努力を続けている。また、保護者との情報を共有するため園生活の様子を写真で掲示し、園児個々の連絡帳、園・クラスだより、保育参観懇談や個別懇談・送迎時のコミュニケーションを密にするなどして積極的に関わってきた。年に1回、教育及び保育と食育関係のアンケート調査を実施し園児の家庭での生活環境を理解することや、保護者の意向をくみ取り反映することでよりよい教育及び保育を実現できるとともに、より信頼関係を深めることができた。

職員の専門的質の向上では、園評価や自己評価を継続して行い、施設内外の研修や法人研修に積極的に参加することで一人ひとりの資質向上に努めてきた。

中部子育て支援拠点センターサテライトよちよちひろば新橋は、3月までの間に延べ7,213人(3,356組)の利用があり、月に一度行われる子育て講座(小児科医や園の栄養士による講話や職員による手作りおもちゃで遊ぼう等)には、304名(149組)の参加があった。平成31年1月によちよちひろばが設置されているイトーヨーカ堂釧路店が閉店したことで利用者数の減少など懸念され

たが、丁寧な関りを継続して行うことで子育てにゆとりと自信を持ってもらえるような支援が定着してきたこともあり、大きな減少にはならなかった。引き続き釧路市や他の認定こども園に併設されている支援センターと協働し、これからも地域の子育て支援拠点センターとして継続していきたい。

食育の充実では、重度のアレルギー児に対する取り組みを給食会議等で見直しを行い、専用の食器で代替食を提供するなど食の安全確保に配慮した。また、栄養士と保育教諭が教育及び保育と連携した食育指導を一緒に行うことで季節の行事食や年齢毎のクッキング、野菜の栽培などより子どもたちの理解が深まるように努めてきた。

運営体制の維持については、移行の準備を法人本部、かしの認定こども園と連携して行うことで開園に向けて進めることができた。園業務支援システム及び登降園システムを導入したことで登降園時間の把握や請求事務など円滑に進めることが出来た。

園の園舎建て替えに向けては準備委員会を立ち上げ、進めているところである。今後法人とも連携して具体的な策定を行っていききたい。

今後も地域交流促進として、園の開放事業、保育士資格取得を目指す実習生、看護師を目指す実習生の受入、小中学生の総合学習としての交流、高校生のボランティア活動の受入、高齢者との交流等、地域の方々との協働と情報を共有し地域に根付いた園づくりを進めて行きたい。子どもたちが多くの人たちと触れ合うために近隣の行事に参加したり、行事の案内等を子どもたちが直接手渡しすることで交流が深まり、職員も町内会の行事に参加することで、認定こども園として地域の子育てニーズの期待に応えていかなければならないと考えている。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため出来る事を最大限に取り組みながら、子どもの最善の利益を考慮しつつ、保護者や家族とともに園児を心身ともに健やかに育成できるよう、さらに地域の子育て支援として中核的機能を担う認定こども園を目指していきたい。

## 1 業務計画の実施状況

事業計画	実施状況
1) 保護者と子育てや家庭支援の連携を図り、子どもたちの人格形成を培うため教育及び保育の充実を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児の体力と健康を図るため、乳児（延べ人数 143 名）の外気浴を多く取り入れた。また、音楽リズムやわらべうた、体操や造形など定期的に講師を呼び、園内でも保育教諭と一緒にやる事で身体の発達や情緒の安定など高めていけるよう努めた。</li> <li>・延長保育事業利用は年間通して 2,262 名あり、各家庭のニーズに対応しながら、子どもたちの気持ちに寄り添った教育及び保育を心掛けてきた。</li> <li>・連絡帳やお便りの他にも参観懇談会や個別懇談などで園と家庭の情報を共有し、保護者や園に寄り添った教育及び保育が出来るよう連携を深めていった。</li> <li>・保護者アンケートを年 1 回実施、結果をおたよりと参観懇談会で伝え、様々な意見をもらい共有することで次につなげていくことができた。</li> <li>・知育の発達を促すため、5 歳児には個別の教材を使用し文字・数字の獲得に努めた。</li> </ul>

事業計画	実施状況																																																																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度同様、嘱託医による内科検診を年2回、歯科検診は年1回行い各種予防接種の啓蒙を積極的に行う事で子どもたちの健康を促進することができた。</li> <li>・園での解決が困難な家庭のケースに関しては道や市の関係機関と連携し、支援が必要な園児に対しては個別の訪問支援事業を活用していった。</li> <li>・園内研修では感染症の対策やAEDの使い方などを全職員が継続して研修を受けることで安全対策に努めた。</li> </ul>																																																																	
<p>2) 職員の専門的質の向上を目指し、園内外の研修に積極的に参加する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育及び保育の質を高めるために園と保育教諭の自己評価を毎年行い、年間の職員研修計画に基づき研修の充実を図った。</li> </ul> <p style="text-align: center;">〔主な研修内容〕</p> <p>(1) 研修会参加</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">① 園長研修(年12回)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">延参加人数</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>② 3地区園長研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>③ 釧路保育協議会主任研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>④ 道保協キャリアアップ研修(釧路)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">12名</td> </tr> <tr> <td>⑤ 〃(札幌)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">5名</td> </tr> <tr> <td>⑥ 私保連キャリアアップ研修(釧路)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>⑦ 栄養士研修(年12回)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>⑧ 私立保育園連合会主催主任研修</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>⑨ 私立保育園連合会主催研修(4回)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">2名</td> </tr> <tr> <td>⑩ 釧路保育協議会主催研修会(1回)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">20名</td> </tr> <tr> <td>⑪ 北海道保育全道大会(札幌)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">3名</td> </tr> <tr> <td>⑫ 道社協保育士等専門研修(〃)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>⑬ 道社協経理研修(札幌)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>⑭ 道社協地域子育て支援拠点事業職員研修(〃)</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> </table> <p>(2) 法人研修</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">① 新任職員研修</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">4名</td> </tr> <tr> <td>② 幹部職員研修</td> <td style="text-align: right;">11名</td> </tr> <tr> <td>③ 専門研修</td> <td style="text-align: right;">3名</td> </tr> <tr> <td>④ 職員研修</td> <td style="text-align: right;">3名</td> </tr> </table> <p>(3) 施設内研修</p> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">① 究明救急法について</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">〃</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">25名</td> </tr> <tr> <td>② 音楽リズム</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">52名</td> </tr> <tr> <td>③ 感染症と嘔吐物の処理について</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">24名</td> </tr> <tr> <td>④ 運動について</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">21名</td> </tr> <tr> <td>⑤ 造形について</td> <td style="text-align: center;">〃</td> <td style="text-align: right;">18名</td> </tr> </table>	① 園長研修(年12回)	延参加人数	1名	② 3地区園長研修	〃	1名	③ 釧路保育協議会主任研修	〃	1名	④ 道保協キャリアアップ研修(釧路)	〃	12名	⑤ 〃(札幌)	〃	5名	⑥ 私保連キャリアアップ研修(釧路)	〃	1名	⑦ 栄養士研修(年12回)	〃	1名	⑧ 私立保育園連合会主催主任研修	〃	1名	⑨ 私立保育園連合会主催研修(4回)	〃	2名	⑩ 釧路保育協議会主催研修会(1回)	〃	20名	⑪ 北海道保育全道大会(札幌)	〃	3名	⑫ 道社協保育士等専門研修(〃)	〃	1名	⑬ 道社協経理研修(札幌)	〃	1名	⑭ 道社協地域子育て支援拠点事業職員研修(〃)	〃	1名	① 新任職員研修	4名	② 幹部職員研修	11名	③ 専門研修	3名	④ 職員研修	3名	① 究明救急法について	〃	25名	② 音楽リズム	〃	52名	③ 感染症と嘔吐物の処理について	〃	24名	④ 運動について	〃	21名	⑤ 造形について	〃	18名
① 園長研修(年12回)	延参加人数	1名																																																																
② 3地区園長研修	〃	1名																																																																
③ 釧路保育協議会主任研修	〃	1名																																																																
④ 道保協キャリアアップ研修(釧路)	〃	12名																																																																
⑤ 〃(札幌)	〃	5名																																																																
⑥ 私保連キャリアアップ研修(釧路)	〃	1名																																																																
⑦ 栄養士研修(年12回)	〃	1名																																																																
⑧ 私立保育園連合会主催主任研修	〃	1名																																																																
⑨ 私立保育園連合会主催研修(4回)	〃	2名																																																																
⑩ 釧路保育協議会主催研修会(1回)	〃	20名																																																																
⑪ 北海道保育全道大会(札幌)	〃	3名																																																																
⑫ 道社協保育士等専門研修(〃)	〃	1名																																																																
⑬ 道社協経理研修(札幌)	〃	1名																																																																
⑭ 道社協地域子育て支援拠点事業職員研修(〃)	〃	1名																																																																
① 新任職員研修	4名																																																																	
② 幹部職員研修	11名																																																																	
③ 専門研修	3名																																																																	
④ 職員研修	3名																																																																	
① 究明救急法について	〃	25名																																																																
② 音楽リズム	〃	52名																																																																
③ 感染症と嘔吐物の処理について	〃	24名																																																																
④ 運動について	〃	21名																																																																
⑤ 造形について	〃	18名																																																																

事業計画	実施状況
	⑥ マニュアルについて // 21名 ⑦ 公開保育 // 25名
3) 市との連携を図り、中部子育て支援拠点センターサテライトの事業内容の充実と認定こども園との連携を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よちよちひろばに寄せられる相談内容は生活習慣についてのもので、育児の方法や発達に悩むものまで多岐にわたり、市との連携が必要と思われるケースについては、保健師につなぐなど迅速に対応、孤独感を解消し子育てにゆとりと自信を持ってもらえるよう働きかけた。</li> <li>・釧路市や私立の認定こども園に併設されている子育て支援センターとも連携し情報の共有を図った。</li> </ul>
4) 食育を通して望ましい食習慣やアレルギー対応食の安全と充実を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー児専用の食器を揃え、献立・調理方法・配膳の仕方について会議等で再度見直しを行い、食の安全に努めた。</li> <li>・子ども達が意欲を持って給食に取り組めるよう季節の食材を取り入れ、アレルギー除去児の代替食、年齢ごとのクッキングや野菜の栽培等に取り組んできた。また、月1回栄養士と保育教諭による食育指導を行い、『食を営む力』の基礎を伝えた。</li> </ul> <p>保護者の方にも毎月1回給食便りと給食献立表を配布、年に1度食育アンケートを実施し意見を取り入れたり、保護者を対象に食育・給食試食会を実施、保護者の意向を組み取り反映することで食育の充実を図った。</p>
5) 認定こども園の運営体制維持に努める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行に向けての準備を法人本部、かしわ認定こども園と連携して行うことで、開園に向けて進めることが出来た。</li> <li>・園業務支援及び登降園システムを導入したことにより請求事務等適切に進めることができた。</li> </ul>
6) 園舎建て替えにむけての具体的な策定を進める	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備委員会を立ち上げ、園舎建て替えに向けて検討会議を継続して進めていく。</li> </ul>

## 2. 行事計画の実施状況

月	行事等
4	・入園・進級式(1日) 101名
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育参観懇談(15日～) 全クラス</li> <li>・野菜の種まき(24日) 80名</li> <li>・内科検診(10日, 24日, 31日) 102名</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科検診(11日) 98名</li> <li>・親子バス遠足(28日) 61名</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃デー(5日) 56名</li> <li>・交通安全教室(25日) 100名</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃デー(3日) 59名</li> <li>・内科検診(22日) 6名</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練-愛国小学校(8日) 89名</li> <li>・清掃デー(8日) 54名</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会(21日) 106名</li> <li>・清風荘祭(28日) 22名</li> <li>・収穫祭(3日) 73名</li> <li>・歩き遠足(27日) 60名</li> </ul>

月	行 事 等			
	・清掃デー（石拾い5日）	58名	・歯科検診（12日）	10名
	・観劇（24日）	103名		
10	・消防合同避難訓練(30日)	97名	・内科検診（4日,8日,11日）	106名
	・交通安全教室（24日）	104名		
11	・お遊戯会(16日)	109名		
12	・クリスマス会（24日）	109名	・内科検診（5日）	5名
1	・新年おもちゃつきお楽しみ会(17日)	96名		
	・保育参観懇談会（15日～12日）	0,1,2,4,5才児		
2	・節分(3日)	103名	・小学校体験入学(20日)	23名
	・お店屋さんごっこ（14日）	105名		
3	・ひなまつり(3日)	58名	・お別れ会（6日）	45名
	・卒園式(13日)	23名	・修了式(31日)	97名

令和元年度 入 退 園 状 況

定員（1号認定10名）

定員（2・3号認定90名）

合計 100名

（単位：名）

月 別	前月末 在籍人数	入園児数	退園児数	当月末 在籍人数	当月末在籍人数 (内1号認定)
4	75	25	0	107	(7)
5	107	1	0	108	(7)
6	108	0	0	108	(8)
7	108	0	0	108	(8)
8	108	0	0	108	(8)
9	108	0	0	108	(8)
10	108	3	1	110	(11)
11	110	0	0	110	(11)
12	110	2	1	111	(10)
1	111	0	0	111	(10)
2	111	0	0	110	(10)
3	110	0	0	111	(10)
合計		31名	5名		

・教育日数 237日

・教育及び保育日数 293日

・教育及び保育延人数 24,478名

・令和元年度 卒園児 23名

令和元年度 子育て支援センターよちよちひろば 来園状況

(単位：名)

月 別	組 数	人 数	子育て講座
4	273	599	11組 22名「こいのぼり作り」
5	253	533	8組 16名「ふれあい遊び」
6	319	678	12組 24名「薬について」
7	278	594	8組 17名「交通安全教室」
8	321	719	10組 20名「こども園で遊ぼう」
9	322	679	22組 46名「ミニミニ運動会」
10	393	844	7組 14名「子どもの感染症」
11	376	797	11組 22名「離乳食について」
12	285	615	30組 61名「クリスマス会」
1	307	670	14組 29名「体を動かして遊ぼう」
2	229	485	16組 33名「ひなまつり」
3	0	0	
計	3,356	7,213	149組 304名

※3月は新型コロナウイルス感染症拡大予防のため遊びの広場を閉所とし、電話による相談業務のみを行う。